

平 成 2 5 年 版

消 防 年 報



大 磯 町 消 防 本 部

ま え が き

この消防年報は、大磯町の消防現勢と平成25年中の消防業務の実態等について紹介するものです。

統計資料は主として平成26年4月1日現在で記載していますが、火災・救急・気象・その他一部の統計資料につきましては、暦年によって記載しました。

本書により、本町消防行政について、ご理解をいただくために少しでもお役にたてれば幸いです。

平成26年10月

大磯町消防本部

災害動向（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

●火災発生状況

火災発生件数は12件で、前年に比べ1件の増となっています。火災の種別では、建物火災が3件、車両火災が1件、その他火災が8件となっており、建物の焼損面積は89.0㎡で、出火原因は「失火」によるものが最も多く、昨年にはなかった「放火（疑い含む）」によるものが2件発生しています。また、火災により亡くなられた方は1名となっています。

●救急通報（119番着信）

119番の着信件数は3,535件（うち1,366件は訓練及び試験）で、前年より309件の減となっています。通報の内訳は、「救急」が1,122件で以下「その他」「問い合わせ」「火災」の順となっており、「間違い」や「いたずら」によるものは127件でした。

●気象状況

年間の降雨量は1327.5mmで、前年に比べ185.5mmの減となっています。1ヶ月の降雨量が200mmを越える月は、前年は9月のみでしたが、本年は4月、9月及び10月の3ヶ月で記録しており、そのうち、9月の降雨量が最も多く358mmとなっています。

気象警報の発表状況は、大雨警報6件（前年より3件減）、洪水警報6件（前年より3件減）、波浪警報3件（前年より6件減）、暴風警報4件（前年より2件減）となっています。

●救急活動

救急活動の出場件数は1,529件で、前年に比べ33件の増となっています。搬送人員は1,479人で34人の増となり、事故種別では、急病1,001件、一般負傷228件、交通事故143件、その他が157件でした。

年齢別では、65歳以上の高齢者の搬送人員が920人（62.2%）と最も多く、前年より69名の増となっています。また、傷病の程度では、軽症者の搬送人員は648人（43.8%）で前年より133人の減となり、中等症は704人（47.6%）で163人の増となっています。

●救助活動

救助活動の出場件数は6件で、前年と同数となっています。事故種別では、交通事故2件、水難事故2件、その他の事故2件となっており、救助人員は3人で前年に比べ2名の減でした。

●救急支援活動

救急支援活動の出場件数は240件で、前年と比べ1件の増となっています。支援種別では、救急隊の活動を円滑に行なうための出動等が最も多く137件で、以下「交通事故」「搬出困難」「ヘリポート確認」の順となっています。

大磯町町民憲章

わたくしたちは、高麗、鷹取の山なみや、こゆるぎの浜に象徴される美しい自然と由緒ある歴史、文化に恵まれた大磯の地を愛し、誇りとし、さらに住みよいまちづくりを目ざして、ここに町民憲章を定めます。

- 1 恵まれた自然と伝統を守り、文化の向上に努め、豊かなまちにしましょう。
- 1 公德心と心のふれあいをたかめ、世界に誇れる美しいまちにしましょう。
- 1 心とからだをきたえ、健康で働くことを喜びあえる明るいまちにしましょう。

(昭和 56 年 1 月 1 日制定)

● 町の鳥

「かもめ」は、昭和 59 年 12 月に町のイメージにふさわしい鳥として制定されました。

「アオバト」は平成 22 年 11 月に町の鳥として新たに制定されました。群をなして照ヶ崎海岸の岩礁に海水を求め飛来しています。



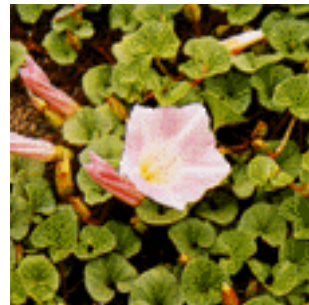
△かもめ



△アオバト

● 町の花

「はまひるがお」は、平成 10 年 2 月に大磯町のなぎさのイメージにふさわしい花として制定されました。径 4～5 センチの薄紅色の花は、漏斗状^{ろうとじょう}で筒が太く、海岸の砂浜に生える、つる性の多年草です。



△はまひるがお

● 町の木

豊かな自然に恵まれた大磯にもっともふさわしい町の木は、昭和 50 年 4 月に町民の公募で決定され、高い木ではまつ科の「くろまつ」、低い木ではつばき科の「さざんか」が選ばれました。



△くろまつ



△さざんか

凡 例

- 1 本書は、大磯町の消防現勢と平成25年中の消防活動のあらましを収録し
ものです。
- 2 各表の年次については、右上欄外に明記してありますが、記載のないも
のは平成25年中の数値です。
- 3 数字の単位未満は、四捨五入を原則としました。そのため、合計数と内
訳が一致しない場合があります。
- 4 統計表中の符号の用法は次のとおりです。
「0」……単位未満
「…」……不 詳

※ 欄内が空白の部分は、皆無または該当数字なしとなっています。

— 目 次 —

大磯町の地勢	1
面積・人口・世帯数	2

【 消 防 の 概 要 】

大磯町消防のあゆみ	3~9
歴代消防長・消防団長	10
消防庁舎の現況	11
消防機構図	12
消防本部・署事務分掌	13,14
消防本部・署の現勢	15
常備消防力の基準と現有消防力の比較	16
消防配置図	17
消防本部・署現有車両機械状況	18
機械器具等	19
消防水利状況	20
町内消火栓管区図	21

【 総 務 】

主要行事	22
消防予算額	23
町総予算（一般会計）と消防予算との比較	23
消防費と世帯・人口比	23
消防職員定員・実員・年齢	24

【 火 災 ・ 通 信 ・ 気 象 】

月別火災発生状況	25
原因別火災状況	26
地区別出火状況	27
専用電話(119番)月別着信状況	28
現有无線局状況	29
気象状況・気温と湿度	30
気象通報受信状況	31

【 救 急 ・ 救 助 】

救急活動状況	32
地区別救急出場件数	33
時間別救急出場件数	34
曜日別救急出場件数	34
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	35
収容病院別搬送人員	36

事故種別応急処置回数	37
月別救急支援活動件数	38
月別救助活動件数	39

【 予 防 】

防火対象物状況	40
防火管理者届出及び消防計画届出状況	41
火災予防関係届出状況	42
建築物消防同意状況	43
用途地域別建築物消防同意	44
中高層建築物状況	45
危険物関係届出状況	46
危険物施設状況	47
指定数量別危険物製造所等の状況	48
町内別危険物施設及び貯蔵・取扱数量	49

【 消 防 団 】

消防団の現勢	50
消防団の現況	50
消防団分団別受持区域図	51
消防団分団別受持区域表	52
各分団所在地	53
消防団員階級別年齢	54
職業別消防団員数	55
消防団員在職年数	55
消防団員報酬額	55
消防団員費用弁償額	55
消防団現有車両機械状況	56

【 その他 統計 】

防災訓練実施状況	57
各講習会実施状況	57
普通救命講習会実施状況	58
参考資料	59

大磯町の地勢

大磯町は、神奈川県中央南部（東経 139° 18'，北緯 35° 18'）に位置しています。南は相模湾、北は高麗山や鷹取山をはじめとした大磯地塊の丘陵地帯で、北と東は平塚市、西は二宮町と境を接しています。東西約 7.6 km、南北約 4.1km のやや東西に長い形をしており、面積は 17.23 k m²で、市街地は国道 1 号沿いの平坦部に形成されています。まちの 65%を丘陵部が占め、気候は海岸沿いに流れる暖流の影響で温暖です。

※ 緯度、経度は大磯町役場の位置



人口・世帯数

(平成26年4月1日現在)

自治会名	世帯数	人口		
		総数	男	女
高麗	981	2,531		
東町	714	1,865		
長者町	537	1,238		
山王町	937	2,266		
神明町	259	693		
北本町	145	303		
北下町	275	661		
南本町	88	253		
南下町	195	471		
茶屋町	197	418		
裡道	75	156		
台町	1,229	3,062		
西小磯東	1,168	2,930		
西小磯西	515	1,371		
国府新宿	1,222	3,277		
中丸	1,020	2,595		
馬場	1,123	3,096		
月京	299	788		
生沢	740	1,672		
寺坂	116	334		
虫窪	100	439		
黒岩	88	214		
西久保	53	147		
石神台	714	1,743		
町内全地区合計	12,790	32,523	15,860	16,663

参考	大磯町総面積 17.232km ²	1 km ² あたりの	
		世帯数	人口(人)
		742	1,887